

## 城址保存会3年度がスタート

### 補助金支援最後の年

いよいよ3年目を迎えた保存会としての活動が、スタートしました。市民活動推進事業補助金をいただいて始まったこの活動も、2年間で、会員も90人ともなり、大きく成長しました。

活動状況も、松井田城址の草刈り、倒木の処理など会員の努力によって見違えるように整備が進んでいます。また、広報活動も第2回歴史講演会を始め、「碓氷のつどい」での、市民への松井田城址の魅力を紹介し、支所ギャラリーでのパネルや会員高木修一さん制作のジオラマの展示などなど、会員の自主的な創意工夫が飛躍的に広がっています。

市民活動推進事業では、今年度で補助金が打ち切りとなり、次年度からは、自主的な財政活動も含めて、活動していかなければなりません。そのためにも、なお一層の会員の拡大等を図っていきたくと思います。会員皆様のご理解とご協力をお願いいたします。

## 標柱が建てられました。

3月26日、かねてから念願の「標柱」が準備作業を経て、本丸、二の丸跡に建てられました。題字は、会員でもある書道家の小林一郎さんをお願いしました。登城された訪問者がスマホなどで写真を撮ってメールなどで拡散していただけると嬉しいです。



本丸跡に建てられた標柱

## 第2回歴史講演会に 430名が参加

平成30年11月11日(日)午後2時より松井田文化会館大ホールで開かれた第2回歴史講演会は、黒田基樹先生のお話により、昨年同様にたくさんの市民が参加してくれました。

52名のアンケート回答があり、講師の話が「大変わかりやすく有意義、素晴らしかった。郷土の歴史を再確認できた。」などの声がよせられました。



講演のあと記念写真

## 「安中市の自慢プレゼンテーション大会」で 「松井田城」が第二位に

東横野小学校の5年生のみなさんが「安中市の自慢」を調査して発表したら、松井田城址が第2位になりました。と担任の先生から学級通信と発表した2人の女子小学生の感謝の言葉が送られてきました。2人は、1月13日、虚空蔵菩薩の祭典に、母親とたまたま松井田城址を訪ねてきた際に、会員から松井田城址の話や資料をたくさんもらってプレゼンテーションに臨んだとのこと。

かねてから、登城口に案内所などがほしい。と思っていたところ、下増田区の皆さんから、祭りに使っていた小屋がいただけました。未完成ですが、防水対策をして、案内資料などを置く予定です。看板は、会員の細矢操さんの手作りです。(右写真・高梨子駐車場登り口)

